

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災訓練は、年2回の訓練で徹底できているが、地震・水害等の災害に対する意識や理解が出来ていない。	災害時の避難場所への避難訓練を行う。地域で開催される災害避難訓練に、職員も参加し、役割や知識を習得する。	行政・地域の方が作成する災害避難マップ作りに参加させて頂き、避難マップを参考に施設会議等でシュミレーションや問題点を話し合う。運営推進会議に議題をあげて、行政・地域の役員の方、ご家族様からご意見を頂く。	12ヶ月
2	33	ターミナルケアに向けて、職員教育、体制作りが不可欠である。	入居者様、ご家族の思い意向を尊重し、医療機関との連携体制、職員教育、人員体制を整える。	可能な限り最大限のケアと急変時に迅速な対応ができるように、ターミナル期に移行したら、個々の緊急時対応手順を看護師と話し合い作成する。作成した対応手順に沿って行動が出来るように、各自がシュミレーションを行い、緊急時の対応に備える。緊急当番を徹底する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。